



ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 121

平成23年
(2011)

3月1日号

特集

■けっばれ！けっばれ！

2月12日、市民体育館（五十石町）で、市内12校の小学校から3年生～6年生の男女185人が参加して「第34回ねまり相撲大会」が開催されました。子どもたちは立ちひざの状態から組み合うと、力強く相手を投げするなどして熱戦を繰り広げていました。

引越しの季節です P. 2

●市 政／3月26日～4月3日の土・日曜日に市役所

本庁舎で一部の窓口業務を行います ほか・・・ P. 4

●話 題／市長トップセールスを実施 ほか P. 6

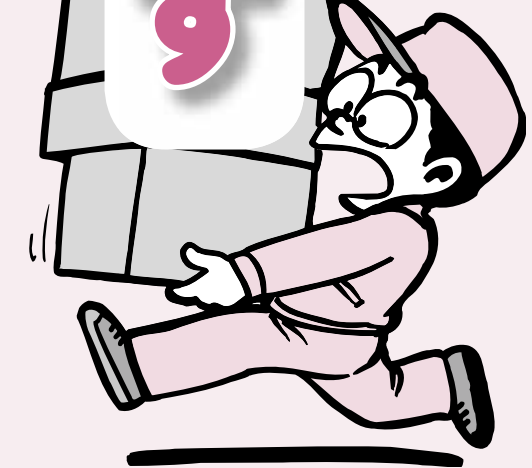
●お知らせ／催し、教室など P. 10

●健 康／ワクチンの接種、健康ですか P. 17





引っ越しの季節です



3月は、進学や就職、転勤などで引っ越しが多くなる月です。
月曜日や月初め・月末は、引っ越しの手続きなどで窓口が非常に込み合います。
できるだけこの時期を避け、早めに手続きをしてください。

各庁舎の代表番号

▽弘前市役所 35・1111
▽岩木庁舎 82・3111
▽相馬庁舎 84・2111

居先によって、お子さんが小・中学校を転校しなければならぬ場合があります。
詳しくはお問い合わせください。

【市内で転居したとき】

被保険者証などを持参し、届け出をしてください。
■問い合わせ先 教育委員会学務課（岩木庁舎内、82・1640）／教育委員会学務課弘前分室（市役所2階、84・7057）



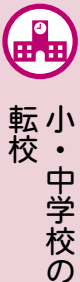
住民異動届

【転出するとき↓転出届】
▽届け出期間 転出する前のおおむね10日以内
※転出証明書の交付を受けてください（新しい住所での転入届の提出に必要）。
【転入したとき↓転入届】
▽届け出期間 転入した日から14日以内

※前の住所地で交付を受けた転出証明書を必ず持参してください。

【市内で転居したとき↓転居届】
▽届け出期間 転居した日から（引っ越し後）14日以内
※届け出には窓口に来た人の運転免許証や健康保険証など、本人を確認する書類が必要です。

また、代理人（同居の親族を除く）が届け出をする場合



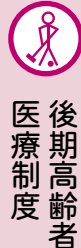
小・中学校の転校

市内で転居したときは、転



国民健康保険

国民健康保険に加入している人が引っ越しをするときは、次の手続きが必要です。
【転出するとき】
被保険者証や高齢受給者証などを返却してください。
また、市外の学校に入学す



後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度に加入している人が引っ越しをするときは、次の手続きが必要です。



介護保険

要介護・要支援認定を受けている人や認定申請中の人は、新しい住所地であらためて認定申請をしてください。
【転出するとき】
介護保険証を返却し、受給資格証明書をもらってください。

【転入したとき】

前の住所地で交付を受けた受給資格証明書を持参し、届け出をしてください。
■問い合わせ先 届け出先 介護保険課（市役所1階、84・7050）



国民年金

国民年金を受給している人が引っ越しをするときは、住所変更届（はがき）に必要事項を記入し、年金事務所に提出してください。

なお、住所変更届は市役所本庁舎、岩木・相馬庁舎にも用意しています。

■問い合わせ先 国保年金課（市役所1階、84・7048）／岩木総合支所民生課（82・1628）／相馬総合支所民生課（84・2111、内線835）



自動車・バイクの異動

軽・普通自動車税は、4月1日現在の所有者に課税されます。

【届け出先】

①125cc以下の原動機付自転車、小型特殊自動車など 市民税課（市役所2階、84・1117）／岩木総合支所民生課（82・1628）／相馬総合支所民生課（84・2111、内線825）
②軽四輪自動車、250cc以



水道

料金精算や水道の使用を止めるとき、使い始めるときは5日くらい前までに連絡してください。その際、検針のお知らせや水道料金領収書に記



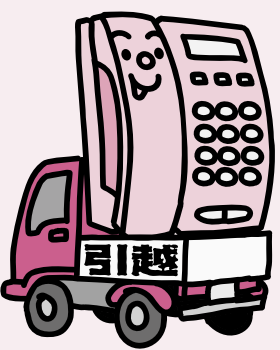
ごみ

載されている「お客様コード番号」をお知らせください。
■連絡先 上下水道部営業課（茂森町、836・8115、夜間・休日836・8100）
※引っ越しのときは、事故防止のために必ず水抜き栓を操作し、水下げを行うようお願いします。
なお、水道料金はコンビニエンスストアでも支払うことができますので、ご利用ください。



その他

電気やガス、電話、NHK放送受信料、新聞などの連絡もお忘れなく。
郵便局に新しい住所を届けると、1年間は前の住所あての郵便を転送してくれます。



3月26日(土)・27日(日)、
4月2日(土)・3日(日)

市役所本庁舎で

一部の窓口業務を行います



毎年、3月下旬から4月初めにかけては、転出・転入などに関する届け出が多くなり、市役所窓口が非常に混雑します。

そこで、各窓口の混雑を緩和し、待ち時間を短縮するため、左記の土・日曜日にも転出や転入などを対象とした窓口業務を行いますので、ご利用ください。

※他市町村・行政機関が休業のため、内容によっては、再度来庁してもらう場合もあります。

▽とき

3月26日(土)・27日(日)、
4月2日(土)・3日(日)

▽時間

午前8時半～午後5時15分

▽ところ

市役所本庁舎(上白銀町)
▽取扱業務 下表参照

取 扱 業 務	担当課	電話番号
①住民異動届(転出・転入・転居など)の受け付け ②戸籍届(出生・死亡・婚姻・離婚など)の受け付け ③住民票の写し、戸籍および除籍証明書(謄抄本)、身分証明書の発行 ④印鑑登録、印鑑証明書の発行 ※窓口に来た人の運転免許証や健康保険証など、本人確認書類が必要です。 代理人が申請する場合は、委任状も必要です。 ※印鑑登録は、本人が直接申請し、公的機関が発行した写真入りのもので、本人確認が得られた場合に当日可能です。 また、印鑑証明書の発行には、印鑑登録証(カード)が必要です。	市民課 (1階)	35・1113
①国民健康保険の資格取得喪失に関する手続き ②後期高齢者の医療に関する手続き ③国民健康保険の一部の医療給付および乳幼児医療費受給資格証の発行・切り替えに関する手続き ④国民年金の免除・給付・資格取得喪失・住所変更に関する届け出受理	国保年金課 (1階)	① 40・7045 ② 40・7046 ③ 40・7047 ④ 40・7048
①身体障害者・療育(愛護)・精神保健福祉手帳に関する手続き ②自立支援医療(更生、精神通院)に関する手続き ③重度心身障害者医療費支給に関する手続き ④障害福祉サービスに関する手続き(居宅介護、短期入所など)	福祉総務課 (1階)	40・7036
①子ども手当・児童扶養手当に関する手続き ②ひとり親家庭等医療費給付に関する手続き ③保育所の入所・退所および病児病後児保育に関する手続き	子育て支援課 (1階)	①② 40・7039 ③ 35・1131
①転出・転入・転居に伴う小・中学校の就学事務	学務課弘前分室 (2階)	40・7057
※「ごみ分別収集日程表・分け方出し方のチラシ」の配布は、日直業務(市役所本庁舎正面玄関夜間受付、☎35・1111)で行います。 ※水道の使用開始・廃止の受け付けは、上下水道部(茂森町、☎36・8115、夜間・休日☎36・8100)で常時受け付けています。連絡は5日くらい前までにお願いします。		

弘前城築城400年祭 協賛事業の募集

弘前城築城400年実行委員会では、平成22年4月1日～30日に、築城400年祭を構成する協賛事業を募集し、応募のあった13件の中から3件を協賛事業として承認しました。また、平成22年9月13日～10月15日の第2回の募集では、応募のあった18件の中から6件の事業を承認しました。
築城400年祭の本番の年を迎えた今、民間・市民の皆さんと共に築城400年祭を一層充実したものにするため、協賛事業を新たに募集しています。

協賛事業

事業の名称に「弘前城築城400年記念事業」を付し、協賛名義として「弘前城築城400年実行委員会」を使用できます。また、事業費の一部を助成します。

▽対象となる事業 平成23年12月までに、市内を会場として実施・終了する事業
▽助成金の額 助成対象経費(食糧費および人件費、設備・機器などの購入費を除く)の

実支出額の合計から、実行委員会以外の者から交付される補助金などを控除した額の2分の1の額、または50万円のいずれか少ない額
※1000円未満は切り捨てとします。

▽助成金の交付 原則として、事業完了後に交付

▽申請資格 NPO法人・任意団体など

▽申請期限 3月18日(金)、午後5時(必着)

▽申請方法 申請書に事業の内容などが分かる書類(団体

概要書・事業計画書・収支予算書など)を添えて、実行委員会事務局に郵送または持参してください。

申請書の様式は弘前城築城400年祭のホームページからダウンロードできます。また、実行委員会事務局にも備えてあります。

※申請した事業について、協賛(助成金の交付)を約束するものではありません。

▽選考方法など 事業案の内容を考慮の上、選考します。なお、選考基準は、築城400年祭の推進に貢献する事業かどうかを重視します。

▽発表 選考結果は申請者全員にお知らせします。

▽問い合わせ・提出先 弘前城築城400年祭実行委員会事務局(市役所5階、弘前

城築城400年祭推進室、☎036・8551、上白銀町1

の1、☎40・7017、ファクス35・3765、Eメ

ール sin400@city.hirosaki.lg.jp、ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html>

※後援事業の申請については、随時受け付けています。

弘前城・弘前城植物園・藤田記念庭園の入園料について

市ではこのたび、弘前城・弘前城植物園・藤田記念庭園について、平成23年および24年の開園期間に、入園料見直しに関する社会実験を行うことになりました。

この社会実験は、各施設の利用状況や利便性の把握を目的として実施し、結果は市民や観光客により多く利用してもらうための検討資料とします。内容は次のとおりです。

▽3施設の共通券(藤田記念庭園を追加。料金は据え置き) 大人500円(450円)／子ども160円(130円)

※料金の()内は10人以上の団体料金です。

▽各施設の通年券(弘前城植物園と藤田記念庭園を追加) 大人1,000円／子ども300円

▽3施設の共通通年券(新規) 大人2,000円／子ども600円

▽発売場所 各施設券売所

※通年券は緑の相談所でも販売します。

共通券は各施設の開園日(弘前城は4月1日、その他の施設は4月中旬)から、通年券は3月15日から緑の相談所で販売を開始します。また、新たに発行する通年券の有効期間は発券日から1年間となり、4月23日～5月5日のさくらまつり期間中も利用できます。

なお、通常の入園料は従来どおりですが、弘前城植物園と藤田記念庭園も一人1日有効となりますので、ご注意ください。

▽問い合わせ先 公園緑地課(☎33・8739)

たか丸くんが行く!!

弘前城築城 400 年祭のマスコットキャラクターとしておなじみの「たか丸くん」。積極的にイベントなどに参加して、400 年祭のPR活動を行っています。



1/8 ふるさと祭り in 東京ドーム

1月8日から10日まで、全国各地から祭りやご当地丼、スイーツが一堂に集結する「ふるさと祭り in 東京ドーム」に行ってきました。会場では、青森DCマスコットの「いくべえ」と一緒に青森県をPR。青森県のブースでは、クイズ大会や津軽三味線の演奏、りんご娘による歌や踊りの披露などで、青森県の魅力を発信してきました。



1/13 横浜キャンペーン

1月13日～16日の4日間、横浜高島屋とJR横浜駅に行ってきました。横浜高島屋での物産展では、葛西市長と一緒にりんごジュースを配り、市をPRしました。また、横浜駅では、弘前を舞台にした今春公開の映画「津軽百年食堂」のPRが行われ、ミス桜や県内のゆるキャラたちと一緒にステージを盛り上げました。



1/14 市長トッパセールス

1月14日、葛西市長と一緒に東京都大田市場に行ってきました。市長がりんごのトッパセールスを行っている横で、PRのお手伝いをしました。朝早くにもかかわらず、りんごやホットアップルジュースの振る舞いに、多くの人を訪れました。また、市の観光PRとして、七夕会による登山囃子（ばやし）などが披露されました。



1/22 たか丸くん meets sweet

1月22日、さくら野弘前店で行われた「たか丸くん meets sweet」のイベントに行ってきました。市内で活躍するパティシエが腕を振って作った、たか丸くん印のスイーツ（弘前りんごを使ったアップルパイやショートケーキなど）を販売しました。スイーツには、頭にケーキのかぶとを乗せたパティシエ姿のたか丸くんのタグが付けられていて、たか丸くんとスイーツが見事にコラボレーションを果たしました。

1月14日、16日の3日間、東京都大田市場、大阪市中心卸売市場、大阪地区大手量販店において、葛西市長およびりんご関係団体代表者で組織する「弘前りんごの会」がトッパセールスを実施したほか、関西地区の米販売業者に弘前産米の取り扱いの拡大を要請してきました。

東京・大阪の両青果市場では、多くの市場関係者が集まる中、葛西市長が産地を代表して、「農家の皆さんが丹精込めて育てた、安全でおいしい高品質な『弘前産りんご』を昨年以上に取扱い増してください」と力強く訴えました。会場では、りんごの試食やホットアップルジュースの振る舞いが行われ、多くの来場者に弘前の特産を味わってもらい、いづれも好評でした。

また、弘前城ミズ桜とたか丸くんによる弘前城築城400

祭のPRが行われたほか、七夕会によるお山参詣やねぶた囃子（ばやし）が披露され、弘前の魅力を知ってもらう良い機会となりました。

15日から16日にかけては、大阪地区の大手量販店29店舗で「弘前産りんご販売促進キャンペーン」を開催しました。キャンペーンの開催に当たり、葛西市長が「日本一の生産量を誇る弘前の、安全でおいしい『弘前産りんご』をぜひ買い求めください」と、買い物客にPRすると、試食りんごを食べた多くの買い物客は、次々に「弘前産りんご」を買い求め、通常の土・日曜日の2倍の販売量となりました。

このほか、14日には、大阪地区の「青森りんごの会」との意見交換、15日には、大阪地区の大手量販店とりんご加工品のPRを兼ねた意見交

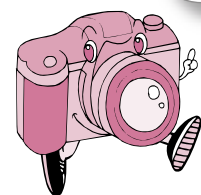
①④市場で弘前産りんごをPRする葛西市長ら関係者／②大阪地区の量販店で買い物客にPRする葛西市長／③奈良県の量販店での米の試食販売／⑤関西地区の米販売業者との意見交換会

換、その後、関西地区の米販売業者との意見交換を行いました。

今回のトッパセールスを通して、弘前産のりんご・米・加工品を多くの関係者や消費者にPRすることができました。特に、大阪地区の大手量販店との意見交換でPRしたりんご加工品については、後日、加工会社に引き合いがあるなど、早速トッパセールスの成果が表れています。今後も弘前産の農産物や加工品を大消費地に浸透させ、販路拡大と販売促進に努めていきます。

セー 市長トッ プセールス を実施！





まちの話題を写真
で紹介します。

まちの話題

弘前写真館

1月26日

文化財防火デー消防訓練

「文化財防火デー」の1月26日、大切な文化財を火災などの災害から守ろうと、消防署員や消防団員、宮司・氏子などで組織された自衛消防隊が参加し、弘前八幡宮（八幡町1丁目）と高照神社（高岡字神馬野）で消防訓練を行いました。弘前八幡宮では、社務所の台所から出火したとの想定で行われ、団員が消火栓から放水銃を取り出して初期消火活動を行ったり、一斉放水したりするなど、参加者は真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



1月28日

小・中学生「弘前の400年」 研究発表展示表彰式

1月28日、弘前文化センター（下白銀町）で、小・中学生による「弘前の400年」研究発表展示表彰式が行われました。市内の小・中学生を対象に「弘前の400年」をテーマに調査研究を募集したところ、壁新聞や個人新聞、調査ポスターなど約150点の応募があり、この中から優秀賞に輝いた5人が表彰されました。受賞者は次のとおりです。須藤大成さん（小沢小）／中村鴻介さん（致遠小）／太田泉来さん（致遠小）／武田紫音さん（致遠小）／工藤妃花与さん（致遠小）



1月29日・30日

ウィンターフェスティバル

1月29日・30日の2日間、りんご公園（清水富田字寺沢）で「ウィンターフェスティバル2011」が開催され、家族連れなどが雪の滑り台やそり滑り、竹スキーなど、雪を利用したさまざまな遊びを楽しんでいました。このうち、雪上レクリエーションのイベントでは、子どもたちが深い雪に足を取られながらも、約20m先のりんごを目掛けて元気いっぱい走っていました。



2月10日～13日

弘前城雪燈籠まつり

2月10日～13日の4日間、弘前公園（下白銀町）を会場に、第35回弘前城雪燈籠（どうろう）まつりが開催され、39万人の人出でにぎわいました。

期間中は天候に恵まれ、多くの家族連れが大雪像（今年は「弘前城天守」）や弘前城築城400年祭のマスコットキャラクター「たか丸くん」の雪像をバックに写真を撮ったり、タイヤチューブを使った雪の大型滑り台などで雪遊びをしたりして楽しんでいました。

また、今年は弘前城築城400年祭記念として、弘前ねぷたまつりに出陣した見送り絵などを左右約50mにわたって展示した津軽錦絵大回廊がお目見え。夜になると、色鮮やかな錦絵が浮かび上がり、幻想的な雰囲気を醸し出していました。

津軽錦絵大回廊



天守と雪燈籠



大雪像「弘前城天守」



2月10日～14日

弘前雪明り

弘前城雪燈籠まつりにあわせて、昨年に引き続き、今年で2回目の開催となった弘前雪明り。弘前公園北の郭（くるわ）エリアを主会場に、土淵川吉野町緑地など市内各所で行われました。弘前公園会場では訪れた人が、明かりの灯ったキャンドルを思い思いの場所に置いて光の空間を演出。土淵川吉野町緑地会場では、たくさんの犬の雪像をキャンドルでライトアップするなど、街中が柔らかな光に包まれました。



プラネタリウム

3月



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- …一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
 ■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影
 ■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
 ■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星座と宇宙を楽しく知るプログラム

▽テーマ 春の夜空には…

▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

▽テーマ 北斗七星をもっと知ろう！

▽観覧料 無 料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）

- めの講座を開催します。
- ▽日程・内容
- ①筋肉から学ぶテピングⅡ
 3月12日の午前9時～正午
- ②普通救命講習会Ⅱ
 3月12日の午後1時～4時半
- ③骨格を正すとこんなに変わる！スポーツパフォーマンス
 3月13日の午前9時～正午
- ④子どもの意欲・やる気を高める指導法Ⅱ
 3月13日の午後1時～4時半
- ▽共通事項
 青森県武道館（豊田2丁目）
- ▽対象 中学生以上
- ▽参加料 各500円
- ※①は別途テピング代1000円が必要、②は無料。
- ▽持ち物 筆記用具、運動できる服装、室内専用シューズ

- ▽問い合わせ・申込先 3月7日までに、スポーツネット弘前（☎32・6523、ファクス88・6239、Eメールinfo@sponet-h.com）へ。
- 青森県理学療法士会 一般公開講座**
- ▽とき 3月20日（日）午後2時半～3時半
- ▽ところ 弘前大学医学部保健学科（本町）、①Ⅱ第22・23講義室、②Ⅱ第24講義室
- ▽テーマ ①成長期の足のケガとその予防法について「今、小・中学生の足が危ない！」：講師・尾田敦さん（弘前大学大学院保健学研究科准教授、理学療法士）／②身体障害者のための住宅改修について

入学祝金を支給

市内に居住し、父や母が死

その他



- て「みんなで考える住宅改修」連携しあえるコミュニケーション」：講師・高樋忍さん（クレイドル一級建築士事務所代表取締役）
- ▽参加料 無 料
- ▽その他 会場には駐車場がありませんので、周辺の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。
- ▽問い合わせ先 弘前大学医学部保健学科理学療法専攻（☎39・5981）

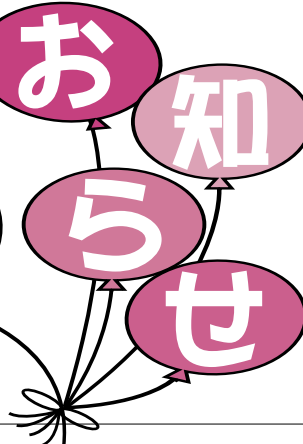
- 亡または重度の障がいがある家庭などで、今年4月に小・中学校に入学する児童を養育している人を対象に、入学祝金を支給します。対象者には2月28日に申請用紙を送付しました。届かない場合はご連絡ください。
- ▽祝金の額 1人につき7000円
- ※4月下旬に支給予定。
- ▽問い合わせ・申請先 3月31日までに、子育て支援課家庭支援係（市役所1階、窓口109、☎40・7039）、岩木総合支所民生課（☎82・1628）、相馬総合支所民生課（☎84・2111、内線834）、各出張所へ。
- 相馬老人福祉センター・相馬保養センターの閉館**

市民の皆さんに長年利用されてきた相馬老人福祉センター（御所温泉）と相馬保養センター（力荘）は3月31日で閉館になりますのでお知らせします。

なお、未使用の回数券を持っている人は、閉館日までに使い切るようお願いいたします。

▽問い合わせ先 相馬総合支所民生課健康福祉係（☎84・2111、内線832）

- 弘前市役所
 ☎35・1111
- 岩木庁舎
 ☎82・3111
- 相馬庁舎
 ☎84・2111



催し



サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に開催します。料金は無料です。みんなで参加しよう！

こどもの森3月の行事

- ▽日程・会場
- 【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】
- みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）
 3月5日・12日・19日・26日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）
- 【弘前図書館（下白銀町）】
- 読み聞かせと図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検）
 3月19日の午後2時～3時半／弘前図書館（☎32・3794）
- 【市立博物館（下白銀町）】
- 親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞。保護者も無料）
 3月5日・12日・19日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）
- 【市立郷土文学館（下白銀町）】
- 親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）
 3月5日・12日・19日・26日の午前10時

- （正午／市立郷土文学館（☎37・5505））
- 問い合わせ先 各会場へ。
- ※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料で利用できます。サタディプラン以外の日もご利用ください。
- 年齢・性別を問わず、誰でも参加できます。また、雪・雨天も決行します。
- 【春山散歩その1 雪渡り】
 3月13日（日）午前10時～正午
- 【春山登山】
 3月20日（日）午前9時半～午後2時半
- 【春山散歩その2 春をさがそう】
 3月27日（日）午前10時～正午
- ▽とき 3月20日（日）午前9時半～午後2時半
- ▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）
- ▽参加料 無 料
- ▽持ち物 替えの下着・靴下・手袋、雨具、防寒着、冬用の長靴、飲料水、昼食
- ※豚汁を用意しますので器を持参してください。
- ▽問い合わせ先 こどもの森

教室・講座



少林寺拳法体験教室

- ▽とき 3月9日～26日の毎週水・土曜日（計6回）、午後7時～8時
- ▽ところ 青森県武道館（豊田2丁目）
- ▽内容 少林寺拳法の基本技と護身術の修練
- ▽対象 小学生（4月入学予定の新入生を含む）以上の初心者Ⅱ10人
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽申込先 午後7時以降に、少林寺拳法弘前ブロック事務局（相馬さん、☎27・3705）へ。
- スポーツスキルアップ講習会**
- スポーツネット弘前では、スポーツを安心して楽しく行うた

弘前市東部地域包括支援センター移転のお知らせ

弘前市東部地域包括支援センターは、3月1日から新しい場所（右図参照）で業務を行います。利用の際はご注意ください。

▽移転先 福村字早稲田 27 の 1（福寿園向かい、☎26・2433）

弘前市東部地域包括支援センター

【担当地区：東中、第五中学校区】

※「地域包括支援センター」は、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように支援を行う機関です。



白神研究会積雪期観察会 「白神山地スノートレッキング」

▽と き 3月13日(日)
午前10時半～午後3時
※雪・雨天決行。

▽集 合 午前10時半、アオーネ白神十二湖(深浦町松神)駐車場
※送迎を希望する人は、事前に申し込みをし、当日の午前8時までに弘前大学(文京町)正門に集合してください。

▽コース 十二湖ビジターセンター・青池・湧き壺の池巡回

▽対 象 小学校4年生以上＝20人(先着順)

※小・中学生は保護者同伴で参加を。また、雪の中を3時間半程度歩きますので、高血圧や心臓疾患など持病のある人は、医師に相談の上、参加してください。

▽参加料 300円(保険料・テキスト代として)

▽持ち物 スキーウエア、長靴、オーバーズボンかロングスパッツ、かんじきかスノーシュー(持っていない人には貸し出します)、スキースtock、昼食、温かい飲み物

▽申込先 3月9日までに、弘前大学白神自然観察園(中村さんか山岸さん、☎兼ファクス39・3707か39・3706)へ。

※住所・氏名・電話番号・移動手段をお知らせください。

▽問い合わせ先 白神マタギ舎(牧田さん、☎88・1881)

▽問い合わせ・受付場所 収納課(市役所2階、窓口205、☎40・7032、40・7033)

- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

水道料金などについてのお知らせ

【口座振替について】

水道料金および下水道使用料の支払いは、便利で確実な口座振替をお勧めします。口座振替にすると、請求月の翌月26日(土・日曜日、祝日の場合は次の銀行営業日)に依頼のあった口座から引き落としになります。残高不足などで引き落としができなかった場合は、翌月の9日(土・日曜日、祝日の場合は次の銀行営業日)に再度、引き落としを行います。

口座振替依頼書は、市内の各金融機関(農協、ゆうちょ銀行を含む)に備え付けていますので、通帳と届出印、水道料金などの請求書を持参

し、手続きをしてください。また、上下水道部の窓口でも手続きができます。

【コンビニ収納について】

平成22年1月から、近くのコンビニエンスストアでも水道料金などを納付できるようになりました。コンビニエンスストアの営業時間内であれば、土・日曜日、祝日や夜間でも支払うことができます。

なお、納入通知書を紛失した人には再発行しますので、お問い合わせください。

▽問い合わせ先 上下水道部 営業課収納係(茂森町、☎36・8103)

弘前市子どもの祭典 実行委員募集

今年で50回目となる「弘前市子どもの祭典」の企画や運

お詫びと訂正

広報ひろさき2月15日号最終ページに掲載した、「生きがいセンターの教室」の中で、歌謡(カラオケ)教室の定員が、「45人」とあるのは、「40人」の誤りでした。また、社交ダンス教室の女性の定員が、「15人」とあるのは、「25人」の誤りでした。お詫びし訂正します。

市民農園利用者募集

市では4月に開園する小栗山農村交流公園内農園(小栗山字沢部)と相馬昂農園(湯口字二ノ安田)の利用者を募集します。土と自然に親しみながら農作業を体験し、野菜や花作りを楽しんでみませんか。

▽対 象 農家以外の市民

▽区画数および使用料

【小栗山農村交流公園】

○1区画50平方メートル100区画/年間5000円

○1区画48平方メートル21区画/年間4800円

○児童が利用できる学童農園、車いすで利用できる農園

無料利用希望者は相談を

※ハーフバスケットコートや

多目的広場も無料で利用でき

ます(多目的広場は申し込み

が必要)。

【相馬昂農園】

○標準区画(30平方メートル)ほか

258区画/年間3000円(標準区画に満たない面積

を使用する場合は1平方メートル

につき100円を乗じた額)

※管理棟(集会室・休憩室)や炊事棟が有料で利用できま

す(農園利用者は無料)。

▽申込先 小栗山農村交流公

園は農林部弘前分室(市役所

2階、窓口254)に、相馬昂農園は相馬総合支所総務課(相馬庁舎2階)に、それぞれ備え付けの申請書に必要事項を記入し、3月18日まで(土・日曜日を除く)に申し込みを。必ず申請書は市のホームページ「市からのお知らせ」からもダウンロードできます。

▽問い合わせ先 農林部弘前

分室農政りんご係(☎35・1

124)/相馬総合支所総務

課農林係(☎84・2111、

内線842)/農政課(岩木

庁舎1階、☎82・1635)

このほか、農家などによる

市民農園が開園します。詳し

くは、各市民農園にお問い合わせ

してください。

■市民農園ナリタ(乳井字石

田、☎携帯090・2604・7

512)

○1区画50平方メートル20区画/

年間5000円

■市民農園弘前アグリインホ

リデー(小沢字広野、☎87・

888)

○1区画50平方メートル56区画/

年間7000円

■市民農園ひまわり(宮地字

川添、☎82・1055)

○1区画30平方メートル170区

画/年間3000円

会員募集 ウィークエンド子どもクラブ

小・中学生を対象に、ボランティアの皆さんを講師として、初心者向けのスポーツや文化・芸術など、さまざまな内容のクラブを開講します。

▽内 容 下表参照

▽申し込み方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名・学校名・新学年・希望するクラ

ブ名(1つ)を記入し、3月15日(必着)までに生涯学習課「ウィークエンド子どもクラブ」係(〒036・1393、賀田1丁目1の1)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募者多数の場合は抽選で決定します。また、各クラブの開始日などは、後日はがきでお知らせします。

▽問い合わせ先 生涯学習課(岩木庁舎内、☎82・1641)

クラブ名	活動日程	会場/内容	対象/参加料
子どもせん茶道クラブ	毎月第2・4土曜日の午前10時～午後4時	総合学習センター/せん茶道のおけいこ	小・中学生＝10人/毎回300円
やきもの子どもクラブ	毎月第1土曜日の午前9時半～11時半	総合学習センター/やきものを作ろう	小学校2年生～中学生＝20人/毎回100円
女子ソフトテニスクラブ	毎週土曜日(4月中旬～11月上旬)の午前9時半～正午	弘前公園ほか/ソフトテニスの基礎	小学校3～6年生の女子＝20人/年間1,000円
弘前子どもウォーキングクラブ	毎月第3土曜日の午前9時～11時半	市内コース(市役所前集合)/ウォーキングの基礎	小・中学生＝30人/年間500円
子ども囲碁クラブ	毎月第1・3土曜日の午前9時半～11時	市民参画センター/囲碁の手ほどき・実戦	小・中学生＝30人/無料
日本舞踊を楽しむ会	毎月第1土曜日の午後0時半～2時半 毎月第3土曜日の午前9時半～午後0時半	弘前文化センター(第1土曜日)、第三大成小学校(第3土曜日)/童謡、長唄、浴衣の着方	小・中学生＝20人/無料
子どもサッカークラブ	毎月第1・3土曜日(5月～10月)の午前9時～11時	豊田小学校グラウンドほか/サッカーの基本技能を身に付ける	小学生＝20人/無料
いけばな子ども教室	毎月第1日曜日の午前9時半～11時半	弘前文化センター/いけばなの基礎	小・中学生＝30人/毎回500円
弘前ねむの会ファミリーコース ノーザンウイング	毎週土曜日(夏・冬休みあり)の午後1時～4時	桔梗野小学校音楽室/歌と手話で楽しく歌おう	小・中学生＝10人/毎月2,000円

※新中学校1年生も可。
▽問い合わせ・申込先 3月31日までに、電話またはファクスかEメール(住所・氏名・ふりがな・性別・電話番号・新年度からの学校名・学年・保護者名を記入)で弘前市子ども会連合会参与会(中央公民館内、☎33・6561、ファクス33・4490、Eメール chuoukou@city.hirosaki.jp)へ。
※毎週火曜日は休館日です。

夜間・休日納税 相談のご利用を

収納課では、日中や平日に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▽夜間納税相談 3月14日(18日、22日)24日の午後5時15分～7時半

▽休日納税相談 3月20日(27日)の午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、ぜひ相談においでください。また、この日は電話での相談や、市税などの納付もできます。

▽問い合わせ・受付場所 収納課(市役所2階、窓口205、

生きがい教室

4月～平成24年3月の1年間の受講者を募集します

城西老人福祉センター

(城西4丁目)

教室名	主な活動日程	定員
詩吟教室	毎月第2・4土曜日 午後1時～3時	15人

▽対象 おおむね65歳以上の市民

▽受講料 無料

▽申し込み方法 直接、来所して申し込んでください。電話での申し込みはできません。

▽問い合わせ先 城西老人福祉センター（☎38・0858）

※月曜日と祝日の翌日は休館日です。

鷹ヶ丘老人福祉センター

(西茂森1丁目、天満宮境内)

教室名	主な活動日程	定員
絵画教室	毎月第1・3火曜日 午後1時～3時	20人
俳句教室	毎月第1・3木曜日 午後1時～3時	20人
短歌教室	毎月第2・4木曜日 午後1時～3時	20人
書道教室	毎月第2・4金曜日 午後0時半～3時	20人

▽対象 おおむね65歳以上の市民

▽受講料 無料（一部の教室は教材費が必要）

▽申し込み方法 3月25日までに、直接来所して申し込んでください。電話での申し込みはできません。

※受講希望者が定員を超えた場合は、抽選で決定します。

▽問い合わせ先 鷹ヶ丘老人福祉センター（☎32・7260）

※月曜日と祝日の翌日は休館日です。

2011全日本一輪車競技大会（舞台演技部門）

県内4団体、県外10団体による美の競演です。新たな一輪車の魅力をお楽しみください。

▽とき 3月20日（日）の午前9時45分～午後3時半
※開場は午前9時15分。

▽ところ 市民会館（下白銀町）

▽チケット取扱所 S席・A席・自由席取り扱い：豊田児童センター（豊田1丁目）／自由席のみ取り扱い：紀伊國屋書店（土手町）、メディアイン城東店（和泉1丁目）、平川市平賀児童館（平川市柏木町藤山）

▽問い合わせ先 豊田児童センター（☎27・7828）

建築物の中間検査の実施期間延長

現在、市では、建築物の安全性を確保するため、工事途中での中間検査を実施しています。実施指定期間は平成23年3月31日までとなつていますが、引き続き災害に強いまちづくりの実現に向けて、中間検査の実施期間を延長します。

なお、対象建築物の範囲に変更はありません。

▽延長期間 平成23年4月1日～26年3月31日

▽適用建築物

①不特定多数の人が利用する一定規模以上の建築物

②床面積の合計が100平方メートル以上、かつ、2階以上の住宅

③その他

▽問い合わせ先 建築指導課（市役所3階、窓口353、☎40・7053）

青森県武道館の休館日変更

青森県武道館（豊田2丁目）の休館日は現在、毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌日）となつていますが、4月1日から次のとおり変更になります。

す。

▽休館日 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日）

▽問い合わせ先 青森県武道館（☎26・2200）

戦没者等の遺族への特別弔慰金の請求受付中

公務扶助料や遺族年金を受けていた人が平成17年4月から21年3月に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料などの受給権者がいない場合、次の順番で先順位の遺族1人に第9回特別弔慰金（額面24万円、6年償還の記名国債）が支給されます。請求期限は平成24年4月2日です。

対象となる人は、早めに問い合わせの上、請求してください。

▽対象（順位）

①平成21年4月1日までに「戦傷病者戦没者遺族等援護法」による弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者等の子

③戦没者等の（1）父母、（2）孫、（3）祖父母、（4）兄弟姉妹（戦没者等との生計関係や婚姻などで順位は変わります）

④3親等以内の親族（戦没者

市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

4月24日に執行の弘前市議会議員一般選挙の立候補予定者などを対象に、立候補に当たっての説明会を開催します。

▽とき 3月24日（木）午後2時～

▽ところ 市民会館（下白銀町）大会議室
▽内容 立候補の手続き、選挙運動の留意事項や費用の公費負担などについて説明するほか、立候補に必要な書類などを配布します。

▽問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（市役所6階、☎35・1129）

岩木図書館の休館

蔵書の点検や図書の配架替え、書架の清掃などのため、次の期間は休館となります。
▽期間 3月22日～26日
※図書の返却日が休館期間に当たるときは、あらかじめ期限を延長して貸し出します。
なお、休館中に図書を返却するときは、岩木図書館（賀田1丁目）玄関左横、総合学習センター（末広4丁目）1階

スポーツ安全保険

万が一のけがや事故、賠償責任などに備えて加入を。

▽対象 アマチュアのアマチュア活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う5人以上の団体

▽掛け金（1人当たり） 年

齢・団体種別・補償内容に応じて年額600円～9000円

▽補償内容 入・通院、死亡、後遺障害などの傷害保険のほか賠償責任保険や共済見舞金

▽受付開始日 3月1日（火）

▽保険期間 4月1日～平成24年3月31日

※4月1日以降の申し込みは、掛け金を振り込んだ日の翌日から有効となります。

▽問い合わせ先 スポーツ安全保険協会青森県支部（☎青森017・782・6984）

※加入依頼書は、市内の各体育施設および保健体育課（岩

木庁舎内、☎82・1643）、学務課弘前分室（市役所2階、☎40・7057）、中央公民館相馬館（☎84・2316）に用意しています。

介護スタッフ

就職ガイダンス

県では、青森県地域共同就職支援センターと連携し、介護施設での就業経験のない人に向けた説明会を開催します。

▽とき 3月18日（金）午後1時半～3時半

▽ところ 総合学習センター

（末広4丁目）2階大会議室
▽内容 求人のある介護施設による施設概要および業務内容の説明

※ガイダンス終了後の就職を保証するものではありません。

▽対象 介護施設での就業を希望する45歳以上の求職者

40人（先着順）

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 3月16日までに、青森県商工労働部労政・能力開発課地域雇用対策グループ（☎青森017・734・9398、ファクス017・734・8117）へ。

有料広告

有料広告

お忘れなく

新型インフルエンザワクチン 接種費用の負担軽減について

市では、国の新型インフルエンザまん延による重症化対策の一環として、低所得者を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業を実施しています。接種費用の助成には申請が必要です。申請期限が近づいていますので、忘れずに手続きしてください。

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、次のいずれかの入

○生活保護受給世帯に属する人

○平成 22 年度市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する人

▽負担軽減額 ワクチン接種に要する費用の全額で上限 6,150 円（1 回目 3,600 円、2 回目 2,550 円）※ 2 回目を別の医療機関で接種する場合は 3,600 円。

▽手続き方法

①接種前に申請する人

申請用紙：平成 22 年度新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業助成申請書（様式 1 号）

1 号申請書を健康推進課（野田 2 丁目、弘前市保健センター内）へ提出してください。

接種時に必要な「確認書」を発行します（確認書を接種時に指定医療機関に提出すると接種費用がかりません）。

「確認書」の発行までは 10 日程度かかる場合がありますので、接種までの日数が少ない人は接種後、②の手続きをお願いします。

②既に接種を済ませた人

申請用紙：平成 22 年度新型インフルエンザワクチン接種費用助成申請書（様式 4 号償還払用）

4 号申請書にワクチン接種領収証と接種済証を添えて、健康推進課へ提出してください。対象者の確認後、口座に助成金を送金します。

▽申請期限 3 月 31 日

※ただし、①の場合はワクチン接種月日が 3 月 31 日までのものに限り、4 月以降は無効となりますのでご注意ください。

▽申請用紙の配布場所 健康推進課、岩木保健福祉センター、市役所総合案内所、岩木・相馬総合支所民生課、市民課駅前分室、市民課城東分室、各出張所

■問い合わせ先 健康推進課（☎ 37・3750）

子宮頸がん予防ワクチンの 接種対象者が変更になります

4 月 1 日から子宮頸がん予防ワクチンの接種対象者に、平成 10 年 4 月 2 日～11 年 4 月 1 日に生まれた女性（現在、小学校 6 年生相当）が加わります。また、平成 6 年 4 月 2 日～7 年 4 月 1 日に生まれた女性（現在、高校 1 年生相当）については、3 月 31 日で接種対象期間が終了になります。ただし、3 月 31 日までに 1 回または 2 回、子宮頸がんワクチンを接種して、追加接種が必要な場合に限り、平成 24 年 3 月 31 日まで接種期間が延長になります。

これら以外の平成 7 年 4 月 2 日～10 年 4 月 1 日（現在中学生相当）の女性は、接種対象期間が平成 24 年 3 月 31 日までで変更はありません。

なお、子宮頸がんワクチンは、希望する人だけが接種する任意接種です。

接種の予防効果はがんの要因となる一部のウイルスに限られていること、副反応があり得ることを十分理解の上、接種してください。

■問い合わせ先 健康推進課（野田 2 丁目、弘前市保健センター内、☎ 37・3750）



3月の催し

緑の相談所

【展示会】

●花の写真展 9 日～13 日

●桜の花展 15 日～21 日

【講習会など】

●庭木の病虫害防除 12 日、午後 1 時半～3 時半

●春の庭木の手入れ 19 日、午後 1 時半～3 時半

●シンビジウムの植え替え 26 日、午後 1 時半～3 時半

●春の寄せ植え・ハンギングバスケット講習会

▽と き 27 日、午前＝10 時半～正午、午後＝1 時半～3 時

▽定 員 各 15 人程度（要予約）

▽材料費 2,000 円

▽持ち物 ゴム手袋、土入れまたはシャベル、持ち帰り用の大きめの袋

※親子での参加もできます。

▽申込先 3 月 25 日までに、緑の相談所へ。

●休館日 7 日・14 日・22 日・28 日

●問い合わせ・申込先 緑の相談所（☎ 33・8737）

平成 23 年度協会けんぽ 青森支部の健康保険料率

全国健康保険協会（協会けんぽ）青森支部では、県内の中小企業などで働く従業員やその家族が加入する健康保険事業を運営しています。医療費の増加や近年の景気悪化に伴う保険料収入の減少により、昨年春に保険料率の大幅な引き上げを行ったところですが、依然として財政状況は厳しく、また、現在の累積債務を着実に解消する必要があることから、平成 23 年度の保険料率を現行の 9・35% から 9・51% に引き上げざるを得ず、一般被保険者は 3 月

分（4 月納付分）から、任意継続被保険者は 4 月分から保険料が変更されます。皆さんの医療を支えるため、ご理解をお願いします。▽問い合わせ先 全国健康保険協会青森支部（青森市長島 2 丁目、ニッセイ青森セントービル 8 階、☎ 青森 017・721・2713、ホームページ <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/130.73.html>）

「市民便利帳くらゐ弘前」 に掲載する広告を募集

市では、窓口業務や各種手続きなどの行政情報を掲載した「市民便利帳くらゐ弘前」を、平成 23 年度は官民協働事業として、株式会社サイネックスと協働発行します。この事業は、市が行政情報を同社に提供し、同社が有料広告の募集から便利帳の製作・市内全戸配布までを行うもので、7 月の発行を予定しています。今月から有料広告の募集のため、同社の営業担当者が市内の商店や事業所などを訪問しますので、ご協力をお願いします。なお、広告料の先払い要求はしませんので、同様の詐欺行為に注意してください。▽問い合わせ先 広告募集について：サイネックス青森支店（☎ 青森 017・775・3623）／便利帳の発行について：広報広聴課（☎ 35・1194）

有料広告

有料広告



健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750

検診の受診を

- セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。
- 【セット検診】
- ▽とき 3月12日～17日(日曜日を除く)
 - ▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)
 - ▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)
 - ▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)
 - ▽女性の健康診査
 - ▽とき 3月15日
 - ※乳幼児10人まで託児あり。
 - ▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)
 - ▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など
 - ▽料金 800円

- 【共通事項】
- ▽受け付け開始 3月3日午前8時半
 - 【医療機関での検診】
 - 胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。
 - ※市の検診が受けられる医療機関や検診などの料金は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。
- ## 乳幼児の健康診査
- 母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。
- なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診していただくようお願いします。
- 【4か月児・7か月児】
 - 各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。
 - 【1歳6か月児】
 - とき 3月23日・24日
 - 受付 午後0時半～1時半

- 対象 平成21年9月生まれ
- 【3歳児】
- とき 3月9日・10日
- 受付 午後0時半～1時半
- 対象 平成19年8月生まれ
- 【1歳児歯科】
- とき 3月16日・17日
- 受付 午後0時半～1時
- 対象 平成22年3月生まれ
- 【2歳児歯科】
- 各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成20年9月生まれ)には通知します。

定期予防接種

定期予防接種を受けるとき

は、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金は無料です。予診票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】

通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期 1歳～2歳未満／2期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日) ※平成20年4月1日から5年

離乳食教室

- ▽とき 3月14日(月)
- 午後1時半～3時
- ▽受付 午後1時～1時半
- ▽ところ 弘前市保健センター
- ▽内容 離乳食グループレッスン／ミニ講話(親子のふれあい、これから始める歯みがき)／身長・体重測定／育児相談
- ▽対象 市内在住の平成22年10月生まれ
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 母子健康手帳
- ▽申込先 3月4日から、弘前市保健センターへ。

キッズ相談

- ▽とき 3月22日(火)
- ▽受付 午前10時～11時
- ※相談が終わり次第終了。
- ▽ところ 弘前市保健センター
- ▽内容 子育て相談／発達相談(時間予約制)／身長・体重測定／栄養士のミニ講話
- ▽対象 市内在住の幼児(1歳以上)とその家族
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 母子健康手帳
- ※歯の相談を希望する人は、

こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。秘密は厳守します。希望する人は事前に電話で申し込みを。相談は無料です。

▽3月の相談日

3月＝8日(火)・22日(火)

※時間はいずれも午前9時～午後3時半。

▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)

▽対象 市民

※「こころの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療している人は、まず主治医に相談を。

▽予約受付時間 午前8時半～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター(☎ 37・3750)

市民健康講座

- 健康のレベルアップに役立つ最新情報や実践例についてお話しします。
- ▽とき 3月12日(土)
 - 午前9時～午後0時半
 - ▽ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目) 2階大ホール
 - ▽内容 報告「健康長寿のカギ」岩木健康増進プロジェクトから見えるもの：弘前大学社会医学講座／講演「私の健康法」：講師・山本博さん(アテネオリンピッククアータリ・競技銀メダリスト)
 - ▽対象 市民
 - ▽参加料 無料
 - ▽問い合わせ先 岩木保健福祉センター(☎ 82・3535)
 - ▽ところ 3月5日(土)
 - 午後2時～4時
 - ▽ところ 弘前中三(土手町)
 - 8階スペースアストロ
 - ▽内容 ぜんそく、鼻過敏症の対策、アトピー性皮膚炎

市民公開講座「アレルギーとうつき合うか」

- うつ病など心の病気について、予防や対応など心の健康管理に役立つお話をします。
- ▽とき 3月16日(水)
 - 午後1時半～2時半
 - ▽ところ 岩木保健福祉センター(賀田字大浦)
 - ▽内容 講演「眠れてますか？見逃さないで：心のSO Sサイン」：講師・古郡規雄さん(弘前大学大学院医学研究科神経・精神医学講座准教授)
 - ▽対象 市民
 - ▽入場料 無料
 - ▽問い合わせ・申込先 3月11日までに、弘前市保健センター(☎ 37・3750)へ。

間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) Ⅱ生後3か月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種)

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種を。

○二種混合(ジフテリア・破傷風) Ⅱ11歳～13歳未満

※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG Ⅱ生後3か月～6か月未満

※接種間隔が短いので、3か月になったら早めに接種してください。

【日本脳炎】

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていましたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当



弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34・1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜・祝日(午前10時～午後4時)の内科、小児科の診療を行っています。このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32・3999)で当番病院を確認してから受診してください。

弘前城築城400年祭記念事業

弘前シトロ・大正ロマン体験

市内の貴重な建造物の価値を再認識してもらうため、市民からモデルを募集し、アンティーク着物を着てもらい、洋館でプロのカメラマンによる撮影体験を行います。撮影は公開で行い、見学のみの方も歓迎します。

【アンティーク着物での撮影体験】

▽とき 3月26日(土)
午前10時～午後3時

▽対象 市内在住で身長160センチまでの女性(アンティーク着物が小さいため) 12人

▽持ち物 着物用下着、足袋、室内用の履物

▽申し込み方法 3月15日までに、全身写真を添付した簡易な履歴書を、郵送または持参で文化財保護課(〒036・1

393、賀田1丁目1の1、岩木庁舎3階)へ。

【自分の着物での撮影体験】

参加自由で、当日、会場で受け付けします。着付けはしてきてください。

▽とき 3月27日(日)

午前10時～午後3時

▽持ち物 室内用の履物(共通事項)

▽ところ 藤田記念庭園(上白銀町) 洋館

▽参加料 撮影体験・見学ともに無料

※参加者には撮影した写真を1枚プレゼントします。それ以外の写真の費用は自己負担になります。また、撮影した写真は市で使用することがあります。

▽問い合わせ先 文化財保護課(☎82・1642)

剣舞・詩舞 初心者講習会

▽とき

詩舞 3月11日・18日・25日、4月7日・14日・21日
剣舞 3月12日・19日・26日
※時間はいずれも午後6時から。

▽ところ 勤労青少年ホーム(五十石町)

▽曲目 「あゝ弘前城」「黒田節」「残月」

▽対象 市民

※当日、参加することもできます。

▽参加料 無料

▽持ち物 運動できる服装、腰ひも、足袋(靴下可)、扇子

※扇子は貸し出し用もあります。

▽問い合わせ・申込先 佐藤さん(☎携帯090・9637・6377、ファクス96・2660)

第29回観桜 県下短歌大会

▽とき

4月29日(金・祝) 午前10時

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町) 大会議室

▽内容 大会当日に発表となる席題を作歌する。

▽参加料 2000円(大会後の懇親会に参加する場合は当日別途2000円が必要)

▽申し込み方法 宿題として2000字詰め原稿用紙にA「自由詠」およびB「卍(まんじ)」を各1首記載(未発表の作品に限る)して末尾に住所・氏名・電話番号・懇親会参加の有無を記入し、3月19日(必着)までに参加料を添えて、弘前市歌人連盟事務局(〒036・8001、代官町100)へ。

▽問い合わせ先 弘前市歌人連盟事務局(☎兼ファクス32・4677)

有料広告

有料広告

▼市民税・県民税の申告期限は3月15日。お早めに。

▼国民健康保険料や市税などの納め忘れはありませんか。確認を。

▼納税には便利で確実な口座振替のご利用を。



大豆油インキを使用しています。